

Ene-1 Challengeに挑戦

1. Ene-1 Challengeとは

自作の電気自動車でレース（タイムや距離を競う）
動力は乾電池40本！

Super GTや国際レースの会場でもある、
鈴鹿サーキットとモビリティリゾートもてぎが舞台



駆動用電源（単3電池）

2. Ene-1 SUZUKA Challenge参戦マシン

車体の特徴

- ・ フレーム形式 **アルミフレーム**
- ・ 駆動源 **MITUBA製モーター**
- ・ カウル **プラスチック段ボール**
- ・ その他 制御系を後方位置へ



鈴鹿大会参戦マシン RE22A

3. 鈴鹿大会結果

2022年7月31日

鈴鹿サーキットにて全96台が出走

RYUKOKU RACINGとして参戦

- ・ 1周目 36'42"993
- ・ 2周目 1000mで停止
- ・ 3周目 19'13"31

- ・ 総合順位
72位/96台



鈴鹿参戦メンバー

鈴鹿2周目で止まった原因

- ・車両の根本であるフレームの歪み、ブレーキレバーの取り付け不良
↓
ブレーキパッドがモーターに接触、減速
↓
モーターに大きな負荷がかかり電池が消耗
↓
トルクが不足して登坂不能に



鈴鹿 S 字コーナーにて停止

4. Ene-1 MOTEGI GP参戦マシン

鈴鹿大会後、新マシンを製作

車体の特徴

- ・フレーム形式 **木材**による新規造形
- ・駆動源 **MITUBA**製モーター
- ・カウル **プラスチック**段ボール
- ・その他 フレーム、カウル間の配線及び新ブレーカーの設置、電池ボックスの新規作成、配線の整理



もてぎ参戦マシン RE22B

5. もてぎ大会結果

2022年10月8日

モビリティリゾートもてぎ（栃木県）
全102台が出走

- ・予選 **19位**
- ・決勝 **6位**
- ・カテゴリ内 **4位**

6. 来年度に向けて

- ・レースのペース配分の再考
- ・壊れやすいマシン箇所の特典
- ・電池を劣化させにくい充電方法の研究
- ・より空気抵抗の少ないカウルの製作

応援いただいた皆様

MITSUBA



アイボリー画材株式会社

